

Green Fingers

イギリス人とガーデニング

来日して初めての私の家は、外壁が緑色で、フランス語の名前がついたアパートのワンルームでした。小さな部屋でしたが、時折聞こえてくる暴走族の騒音はさておき、夜は静かで駅からも徒歩5分と、十分満足していました。ただひとつ欠けていたものが、**Garden (庭)**。私が住んでいたエリアは、なにもかもがコンクリートで整備されていたのです。(なんと公園まで!) 2、3年後、現在の**Garden**付きのアパートに引っ越しました。わずか1平方メートルの**Garden**ですが、私のです。疲れて帰宅しても、足を踏み入れると心が安らぎます。

今月は、私たち英国人にとって大切な存在の '**Garden**' にまつわる英語のフレーズと '**Garden**' 情報をご紹介します。

英国人にとって '**Garden**' の大切さはどれだけ誇張してもしすぎることはありません。趣味でガーデニングを楽しむ人から、園芸学を勉強し、コンテストや品評会に出品して熱心にガーデニングをする人まで、英国人の60%が「自分たちは '**Gardener** (庭師)' だ」といっている程です。

優秀な **Gardener** は、「園芸の才能がある」という意味で '**green fingers** (グリーン・フィンガーズ) を持つ' といわれています。

その他、ガーデニングにまつわる英語のフレーズといえば:

Don't let the grass grow (under your feet) は、「芝生を伸ばさない」という意味から、'**機会を逸せずに行動する**'

Grasp the nettle は、「触れると赤くはれるネトルをしっかり握る」という意味から、'**進んで問題に取り掛かる**'

Nip it in the bud! は、「つぼみの状態で摘み取る」という意味から、'**小さな問題が深刻になる前に、速やかに対応する**'

人にちなんだ英語のフレーズといえば:

English rose (バラ) は、英国人女優のキーラ・ナイトリーのような(!?) '**美しい人**'

Shrinking violet (スマイル) は、自分の意見を述べるできないような '**恥ずかしがり屋**'

Gooseberry (スグリ) は、'**おじゃま虫**'

I went out with my girlfriend last night but her sister came along. What a gooseberry!

'**昨晚、ガールフレンドと出かけたが、妹がついてきたよ。なんておじゃま虫!**' というように使います。

英国には多くの**Garden**がありますが、園芸愛好家のための協会、英国王立園芸協会 (**RHS**) はウィズリー、ローズムーア、ハーロウ・カー、ハイドホールの美しい**Garden** を所有しています。**RHS** の**Web** サイトでは、その他、約140の提携**Garden** 情報や、ウィズリー・フラワー・ショー、ロンドン・オータム・ハーベスト・ショーなどの最新ニュースを紹介しています。今年のウィズリー・フラワー・ショーでは、英国式フラワーアレンジメントのディスプレイが目玉で、ロンドン・オータム・ハーベスト・ショーでは、立派に成長した野菜や特産物を買ったり、試食できるでしょう。

ちなみに、もし皆さんが英国で日本が恋しくなっても、英国には少なくとも10個の日本庭園があるので、ご安心を。私のお気に入り、ロンドン西部にある可愛らしいホランドパークの静かな隅にある日本庭園です。

次回の英国旅行の際には、英国の**Garden** へ足を運んでみてください。ベンチでくつろいで花盛りの英国をお楽しみください。園芸好きがこうじてバラに話しかけている人がいても、驚かれないように……。

英国王立園芸協会 (**RHS**) **Web** サイト www.rhs.org.uk

ガーデン情報 (英国政府観光庁) **Web** サイト www.visitbritain.jp/things-to-see-and-do/interests/british-gardens/index.aspx

